

指 定 管 理 者 総 合 評 価 表

施設名 板橋区立加賀福祉園
 指定管理者名 社会福祉法人 同愛会
 作成日時 平成21年12月11日

評価項目	評 価
サービスの提供	156点 / 175点
施設設置目的との整合性 平等な利用の確保 支援の実施 利用者本位の管理運営 家族等との連携・支援 安全対策 モニタリング	
事業運営	220点 / 250点
職員の配置体制 職員の専門性 職員の雇用形態 職員の労働条件 職員の研修体制 地域貢献 危機管理体制 情報管理	
施設管理	61点 / 75点
設備の保守点検 再委託業務の妥当性 環境対策	
費用効果	43点 / 50点
経済性・効率性 妥当性	
指定管理者の継続性・安定性	43点 / 50点
理念・方針 経営基盤	
評 価 委 員 合 計 点 数	523点 / 600点
総合評価 A = 特に優れている	
<p>評価委員会所見（評価の理由）</p> <p>社会福祉法人としての経営理念・経営方針のもと、施設本来の目的をふまえ施設の運営に取り組んでいる。</p> <p>区直営から指定管理者に移行（平成18年度）し一定のレベルアップが図られたが、保護者等の期待にさらに応えるべく、施設長の強いリーダーシップの下、職員が新しい課題を見つけ、より積極的に取り組んでいくような職場となるよう期待する。</p> <p>比較的経験年数の若い職員が多いことから、法人の理念の浸透と支援技術の向上に一層努めていただきたい。</p> <p>指定管理者の職員の労働条件等については、外部専門家等による評価、点検に基づき検討したところ、公の施設の管理運営を適正に行うことができる状態であると判断した。</p> <p>今後、さまざまな課題を抱えた利用者とのよりよい関係構築のためには、まず、心身ともに健康な職員であることが必要であり、より一層の健康管理に努めていただきたい。</p>	

指定管理者総合評価表

施設名 板橋区立小茂根福祉園
 指定管理者名 社会福祉法人 恩賜財団 東京都同胞援護会
 作成日時 平成21年12月11日

評価項目	評価
サービスの提供	159点 / 175点
施設設置目的との整合性 平等な利用の確保 支援の実施 利用者本位の管理運営 家族等との連携・支援 安全対策 モニタリング	
事業運営	221点 / 250点
職員の配置体制 職員の専門性 職員の雇用形態 職員の労働条件 職員の研修体制 地域貢献 危機管理体制 情報管理	
施設管理	61点 / 75点
設備の保守点検 再委託業務の妥当性 環境対策	
費用効果	41点 / 50点
経済性・効率性 妥当性	
指定管理者の継続性・安定性	47点 / 50点
理念・方針 経営基盤	
評価委員合計点数	529点 / 600点
総合評価 A = 特に優れている	
<p>評価委員会所見（評価の理由）</p> <p>社会福祉法人としての経営理念・経営方針のもと、施設本来の目的をふまえ施設の運営に積極的に取り組んでいる。</p> <p>利用者の支援については、家庭訪問の実施等により、新たな課題を発見し個別支援計画の作成などきめ細かく行っており評価できる。また、そのことが保護者や利用者との信頼関係を築くことに結びついている。</p> <p>地域に根ざした福祉園のあり方を模索するなど、利用者の地域でのより充実した生活を支援しようとする努力が伺える。</p> <p>指定管理者の職員の労働条件等については、外部専門家等による評価、点検に基づき検討したところ、公の施設の管理運営を適正に行うことができる状態であると判断した。</p> <p>今後、さまざまな課題を抱えた利用者とのよりよい関係構築のためには、まず、心身ともに健康な職員であることが必要であり、より一層の健康管理に努めていただきたい。</p>	

指定管理者総合評価表

施設名 板橋区立蓮根福祉園
 指定管理者名 社会福祉法人 東京援護協会
 作成日時 平成21年12月11日

評価項目	評価
サービスの提供	120点 / 140点
施設設置目的との整合性 利用者本位の管理運営 モニタリング	
事業運営	178点 / 200点
職員の配置体制 職員の研修体制	
施設管理	52点 / 60点
設備の保守点検	
費用効果	33点 / 40点
経済性・効率性	
指定管理者の継続性・安定性	35点 / 40点
理念・方針	
評価委員合計点数	418点 / 480点
総合評価 A = 特に優れている	
<p>評価委員会所見（評価の理由）</p> <p>社会福祉法人としての経営理念・経営方針のもと、施設本来の目的をふまえ施設の運営に積極的に取り組んでいる。</p> <p>利用者の支援については、受注品だけに頼らない工賃アップを目指し、自主生産品の新たな開発や産直野菜の販売拡大に取り組んでおり、利用者の可能性を引き出すきっかけになることを期待する。</p> <p>日常生活や集団行事の中で、利用者とのコミュニケーションを図り信頼関係を確立しようとする努力が伺える。</p> <p>指定管理者の職員の労働条件等については、外部専門家等による評価、点検に基づき検討したところ、公の施設の管理運営を適正に行うことができる状態であると判断した。</p> <p>今後、さまざまな課題を抱えた利用者とのよりよい関係構築のためには、まず、心身ともに健康な職員であることが必要であり、より一層の健康管理に努めていただきたい。</p>	

指 定 管 理 者 総 合 評 価 表

施設名 板橋区立高島平福祉園
 指定管理者名 社会福祉法人 東京援護協会
 作成日時 平成21年12月11日

評価項目	評 価
サービスの提供	157点 / 175点
施設設置目的との整合性 平等な利用の確保 支援の実施 利用者本位の管理運営 家族等との連携・支援 安全対策 モニタリング	
事業運営	223点 / 250点
職員の配置体制 職員の専門性 職員の雇用形態 職員の労働条件 職員の研修体制 地域貢献 危機管理体制 情報管理	
施設管理	62点 / 75点
設備の保守点検 再委託業務の妥当性 環境対策	
費用効果	44点 / 50点
経済性・効率性 妥当性	
指定管理者の継続性・安定性	45点 / 50点
理念・方針 経営基盤	
評 価 委 員 合 計 点 数	531点 / 600点
総合評価 A = 特に優れている	
<p>評価委員会所見（評価の理由）</p> <p>社会福祉法人としての経営理念・経営方針のもと、施設本来の目的をふまえ施設の運営に積極的に取り組んでいる。</p> <p>利用者の支援については、「板橋のいっぴん」に選ばれた焼菓子の製造販売や安定的な受託業務の確保など工賃確保の努力、利用者に対する個別の相談や支援計画の作成などきめ細かく行っており評価できる。</p> <p>利用者や保護者の高齢化が進み多様なニーズに対応する中で、利用者とのコミュニケーションを図り、信頼関係を確立しようとする努力が伺える。</p> <p>指定管理者の職員の労働条件等については、外部専門家等による評価、点検に基づき検討したところ、公の施設の管理運営を適正に行うことができる状態であると判断した。</p> <p>今後、さまざまな課題を抱えた利用者とのよりよい関係構築のためには、まず、心身ともに健康な職員であることが必要であり、より一層の健康管理に努めていただきたい。</p>	

指定管理者総合評価表

施設名 板橋区立前野福祉園
 指定管理者名 社会福祉法人 東京援護協会
 作成日時 平成21年12月11日

評価項目	評価
サービスの提供	
施設設置目的との整合性 利用者本位の管理運営 モニタリング	156点 / 175点
平等な利用の確保 家族等との連携・支援	
支援の実施 安全対策	
事業運営	
職員の配置体制 職員の研修体制	222点 / 250点
職員の専門性 地域貢献	
職員の雇用形態 危機管理体制	
職員の労働条件 情報管理	
施設管理	
設備の保守点検 再委託業務の妥当性	62点 / 75点
環境対策	
費用効果	
経済性・効率性 妥当性	43点 / 50点
指定管理者の継続性・安定性	
理念・方針 経営基盤	45点 / 50点
評価委員合計点数	528点 / 600点
総合評価	A = 特に優れている
評価委員会所見（評価の理由）	
<p>社会福祉法人としての経営理念・経営方針のもと、施設本来の目的をふまえ施設の運営に積極的に取り組んでいる。</p> <p>自主生産品の焼き菓子製造の努力を重ねて、「板橋のいっぴん」にも選ばれ、工賃アップや利用者の活気や意欲を高めている点が評価できる。</p> <p>今後は衛生管理面についても更なる工夫を行い、製造・販売の拡大を期待する。</p> <p>地元町会との協力体制が築かれ、地域に根ざした施設であることが伺われた。</p> <p>指定管理者の職員の労働条件等については、外部専門家等による評価、点検に基づき検討したところ、公の施設の管理運営を適正に行うことができる状態であると判断した。</p> <p>今後、さまざまな課題を抱えた利用者とのよりよい関係構築のためには、まず、心身ともに健康な職員であることが必要であり、より一層の健康管理に努めていただきたい。</p>	

指 定 管 理 者 総 合 評 価 表

施設名 板橋区立赤塚福祉園
 指定管理者名 社会福祉法人 嬉泉
 作成日時 平成21年12月11日

評価項目	評 価
サービスの提供	125点 / 140点
施設設置目的との整合性 平等な利用の確保 支援の実施 利用者本位の管理運営 家族等との連携・支援 安全対策 モニタリング	
事業運営	178点 / 200点
職員の配置体制 職員の専門性 職員の雇用形態 職員の労働条件 職員の研修体制 地域貢献 危機管理体制 情報管理	
施設管理	52点 / 60点
設備の保守点検 再委託業務の妥当性 環境対策	
費用効果	33点 / 40点
経済性・効率性 妥当性	
指定管理者の継続性・安定性	36点 / 40点
理念・方針 経営基盤	
評 価 委 員 合 計 点 数	424点 / 480点

総合評価 A = 特に優れている

評価委員会所見（評価の理由）

社会福祉法人としての経営理念・経営方針のもと、施設本来の目的をふまえ施設の運営に積極的に取り組んでいる。

入所者の支援については、個別相談、支援計画の作成、就労支援などきめ細かく行っており評価できる。

日常生活や集団行事の中で、入所者とのコミュニケーションを図り信頼関係を確立しようとする努力が伺える。

区内唯一の緊急一時事業「赤塚ホーム」をより効率的に運営するべく、区と協議し利用者のニーズにさらに応えられる体制の構築を図ってほしい。

今後は、民間企業出身の施設長として、その経営感覚を生かした施設運営に期待する。

指定管理者の職員の労働条件等については、外部専門家等による評価、点検に基づき検討したところ、公の施設の管理運営を適正に行うことができる状態であると判断した。

さまざまな課題を抱えた利用者とのよりよい関係構築のためには、まず、心身ともに健康な職員であることが必要であり、より一層の健康管理に努めていただきたい。

指 定 管 理 者 総 合 評 価 表

施設名 板橋区立德丸福祉園
 指定管理者名 社会福祉法人 大泉旭学園
 作成日時 平成21年12月11日

評価項目	評 価
サービスの提供	157点 / 175点
施設設置目的との整合性 平等な利用の確保 支援の実施 利用者本位の管理運営 家族等との連携・支援 安全対策 モニタリング	
事業運営	222点 / 250点
職員の配置体制 職員の専門性 職員の雇用形態 職員の労働条件 職員の研修体制 地域貢献 危機管理体制 情報管理	
施設管理	63点 / 75点
設備の保守点検 再委託業務の妥当性 環境対策	
費用効果	43点 / 50点
経済性・効率性 妥当性	
指定管理者の継続性・安定性	45点 / 50点
理念・方針 経営基盤	
評 価 委 員 合 計 点 数	530点 / 600点
総合評価 A = 特に優れている	
<p>評価委員会所見（評価の理由）</p> <p>社会福祉法人としての経営理念・経営方針のもと、施設本来の目的をふまえ施設の運営に積極的に取り組んでいる。</p> <p>就労支援については、就労後も職場と家庭以外の居場所として福祉園を位置づけ、継続的な関わりを持つことで、安心できる就労支援につながっており、その体制・実績とも高く評価できる。</p> <p>規模の大きな施設であるが、日常生活や集団行事の中で、利用者とのコミュニケーションを図り、信頼関係を確立し、丁寧な支援を行なおうとする努力が伺える。</p> <p>指定管理者の職員の労働条件等については、外部専門家等による評価、点検に基づき検討したところ、公の施設の管理運営を適正に行うことができる状態であると判断した。</p> <p>今後、さまざまな課題を抱えた利用者とのよりよい関係構築のためには、まず、心身ともに健康な職員であることが必要であり、より一層の健康管理に努めていただきたい。</p>	

指 定 管 理 者 総 合 評 価 表

施設名 板橋区立小豆沢福祉園
 指定管理者名 社会福祉法人 東京援護協会
 作成日時 平成21年12月11日

評価項目	評 価
サービスの提供	123点 / 140点
施設設置目的との整合性 平等な利用の確保 支援の実施 利用者本位の管理運営 家族等との連携・支援 安全対策 モニタリング	
事業運営	178点 / 200点
職員の配置体制 職員の専門性 職員の雇用形態 職員の労働条件 職員の研修体制 地域貢献 危機管理体制 情報管理	
施設管理	52点 / 60点
設備の保守点検 再委託業務の妥当性 環境対策	
費用効果	33点 / 40点
経済性・効率性 妥当性	
指定管理者の継続性・安定性	34点 / 40点
理念・方針 経営基盤	
評 価 委 員 合 計 点 数	420点 / 480点
総合評価 A = 特に優れている	
<p>評価委員会所見（評価の理由）</p> <p>社会福祉法人としての経営理念・経営方針のもと、施設本来の目的をふまえ施設の運営に積極的に取り組んでいる。</p> <p>入所者の支援については、個別相談、支援計画の作成などきめ細かく行っており評価できる。重度の障がい者が多い中で、入所者とのコミュニケーションを図り、信頼関係を確立しようとする努力が伺える。</p> <p>指定管理者の職員の労働条件等については、外部専門家等による評価、点検に基づき検討したところ、公の施設の管理運営を適正に行うことができる状態であると判断した。</p> <p>今後、さまざまな課題を抱えた利用者とのよりよい関係構築のためには、まず、心身ともに健康な職員であることが必要であり、より一層の健康管理に努めていただきたい。</p>	

指 定 管 理 者 総 合 評 価 表

施設名 板橋区立障がい者福祉センター
 指定管理者名 社会福祉法人 東京援護協会
 作成日時 平成21年12月11日

評価項目	評 価
サービスの提供	154点 / 175点
施設設置目的との整合性 平等な利用の確保 支援の実施 利用者本位の管理運営 家族等との連携・支援 安全対策 モニタリング	
事業運営	224点 / 250点
職員の配置体制 職員の専門性 職員の雇用形態 職員の労働条件 職員の研修体制 地域貢献 危機管理体制 情報管理	
施設管理	63点 / 75点
設備の保守点検 再委託業務の妥当性 環境対策	
費用効果	44点 / 50点
経済性・効率性 妥当性	
指定管理者の継続性・安定性	45点 / 50点
理念・方針 経営基盤	
評 価 委 員 合 計 点 数	530点 / 600点
総合評価 A = 特に優れている	
<p>評価委員会所見（評価の理由）</p> <p>社会福祉法人としての経営理念・経営方針のもと、施設本来の目的をふまえ施設の運営に積極的に取り組んでいる。</p> <p>利用者へのアンケート結果を反映させ、要望や苦情に迅速に応えるなど、サービスの向上を図っており、職員の努力が伺える。</p> <p>利用者のニーズに応じたサービスの提供や、効率的な運営による利用者増に一層努めていただきたい。</p> <p>指定管理者の職員の労働条件等については、外部専門家等による評価、点検に基づき検討したところ、公の施設の管理運営を適正に行うことができる状態であると判断した。</p> <p>今後、さまざまな課題を抱えた利用者とのよりよい関係構築のためには、まず、心身ともに健康な職員であることが必要であり、より一層の健康管理に努めていただきたい。</p>	